



分け隔てがない職場では、 意識することのない障がいの有無

ハード面ではエントランスにスロープと障がい者用トイレを設置しました。これは市へ助成金の申請を行い、工費の負担を軽減しました。ソフト面では、社員間では障がいのある人、ない人という分け隔てはなく、職場の同僚としてごく普通に交流されておりました。ですから、障がいのある人が働くようになって、特別に変化したことはありません。

人材養成機関を設け、 多くの修了生を業界に輩出

当社では人材育成を目的に、2007年に「SOC IT SCHOOL」を開校しました。これは、IT業界で活躍できるスキルとビジネスマナーを備えた人材を育成する養成機関であり、すでに多くの修了生を業界各社に送り出しています。当社に入社した人もおり、そのなかには障がいのある人も含まれています。今では各部署において、なくてはなら